



れきし なに 歴史とは何か

2024/4/17

No. 5

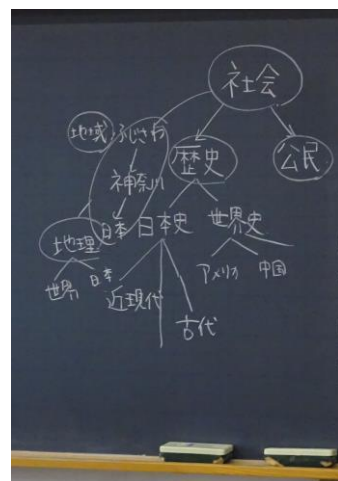
岩渕和信

しんがつき はじ じゅぎょう
新学期、初めての授業。

ねんせい きょうか ぜんたいぞう
6年生ともなると、もう教科の全体像をイメージできるようになってきます。

ねんかん じぶん まな なん
これから1年間、自分が学ぼうとしていることは、いったい何なのか。

しゃかいが ちり れきし こうみん ないよう
社会科には、地理、歴史、公民など、いろいろな内容があります。



6年生の社会科は、歴史を学びます。

「みなさん、歴史とは何ですか」

一人一人、自分が考える「歴史」について、ノートに書いていきました。

すうぶんご
数分後。

「では、発表してもらいましょう。はい、Aさん」

「かつての文書をもとにその人物の行動を考える」

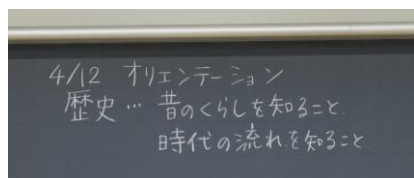
なっとく
「納得？はいBさん」

むかし にんげん きろく
「昔の人間の行動を記録したもの」

「記録したものが歴史。あー、どうですか？」

「記録があるとは限らない」

う ことごとく しら
何人か考えを受けとりあったあと、国語辞典を調べたりしました。



べつ せいがい
「別に正解はないんですけど、こんなことを考えていくとおもしろいかな。『昔の暮らしを知ること』そして『時代の歴史を知ること』どうでしょう」

時間をかけて知ろうとすることが大事だ。

わたしたちは人びとと共に生きることを学んでいる途上なのだから。

(セバスチャン・サルカド)